



園教育・保育目標
丸子大好き
心も体も元気な子

重点目標

「もっとやりたい」
「もっとこうしたい」がいっぱい

研修テーマ

子どもが自ら楽しいことを発見し、
探求していける環境と保育者の援助

子どもの実態

- ・好奇心旺盛な子どもが多く、興味を持ったことに自分から取り組む姿が見られる。しかし、興味を深めようと試行錯誤したり探求したりすることには、まだ弱さが見られる
- ・思いの伝え方、表現の仕方が乏しく、困ったこと等自分の気持ちをうまく表現できなかったり、相手の思いを聞いた受け入れることが難しい子どももいる

保育者の願い

- ・試行錯誤しながら、もっと楽しい・おもしろいを深めてほしい
- ・コミュニケーション能力を身につけてほしい

静岡市振興基本方針

＜目指す子どもの姿＞
たくましく しなやかな 子どもたち

静岡市立こども園における

＜目指す子どもの姿＞
自己肯定感を高める子
夢中になって遊ぶ子
明るく伸び伸び生活する子
自分らしく表現する子
楽しんで関わる子

人・もの・ことに関心をもとう

- ・「おもしろそう」「なぜ?」「そうか!」「もっとやりたい」と好奇心、探求心をもって取り組もうとする子
- ・目標に向かって最後まで頑張ろうとする子
- ・相手を思いやることができる子

心も体もげんきになろう

- ・基本的な生活習慣が身につく、身の回りのことを自分でしようとする子
- ・「ありがとう」など日常生活に必要な挨拶ができる子
- ・体を使ってたくさん遊ぶ子
- ・物を大切にしようとする子

思いを表現しよう

- ・思いや考えを自分なりの表現で伝えようとする子
- ・考え試したり工夫したり繰り返し楽しむ子
- ・相手の話を聞こうとする子
- ・困っている事を伝えられる子

いいこと
かんがえた!

みつけた!
やってみよう

【家庭との連携】

- ・ボード、お便り、連絡帳、参加会等で教育・保育の理解を図る伝え方の工夫（ドキュメンテーションの活用・遊びや生活等の見える作品の掲示）
- ・健康な身体づくり、基本的な生活習慣の定着、食育活動の推進（一声添えた気持ちの良い挨拶・毎日の着替え・毎月1回の食育活動）

【学校との連携】

- ・小学校との交流（公開保育・授業の参加・年2回情報交換会参加・校庭や図書室等へのちょこっと訪問・園児の交流参加）
- ・職場体験（中学生）
- ・実習（大学生）

【地域との連携】

- ・山・川等の活用（地域の竹、お茶に触れる）
- ・丸子の歴史を知る（丸子の土手、徳願寺散歩）
- ・高齢者や地域の方との交流
- ・子育て支援センターとの連携
- ・長田仏教会との交流

チーム保育

【安心・安全】

- ・ボードを活用し遊びの見える化
- ・地震、火災、浸水、不審者を想定した訓練実施
- ・交通安全指導実施
- ・個人情報流出防止
- ・アレルギー対応
- ・インクルーシブ保育の推進、保護者支援

【職員】

- ・子どもと一緒に遊び、興味・関心が今どこにあるのか子ども理解を深める（振り返りみんなで学び合い共通理解・わくわくする環境・かかわり）
- ・子どもを肯定的に見る目
- ・互いの持ち味を活かし認め合える保育者集団（確実な伝達、連携の充実）
- ・声の掛け合い、助け合い、相手の立場に立って物事を考えられる保育者

もう1回!

たのしい!
おもしろい!